

* インフルエンザと診断された方へ *

1. 多くの方は1週間程度で回復しますが、なかには肺炎や膿症などの重い合併症が現われる方もおられます。
息が苦しい、胸が痛い、意識がなくなる、けいれんなどの症状が現われた場合は速やかに受診してください。治療薬を投与しても3日以上微熱が続く場合は小児科や内科を受診してください。
2. 抗インフルエンザウィルス薬(タミフル、リレンザ、ラビアクタ、イナビル、シンメトレルなど)の投与後に、転落・飛び降りなどの異常行動が起る可能性があります。またインフルエンザにかかった場合には、抗インフルエンザウィルス薬を投与しない場合でも、異常行動が現われる可能性がありますので、少なくとも2日間、保護者の方は小児・未成年が一人にならないように配慮するようお願い致します。
3. 治癒証明書が必要な方は、発症した後5日以上(発熱した日は0日)、かつ解熱した後2日以上(48時間以上)経ってから受診してください。
(治癒証明発行料：お子様～大学生まで100円、その他500円)
4. 自宅療養中は、安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
咳・くしゃみなどの症状のあるときは、周りの方へうつさないために、不織布製マスクを着用しましょう。
人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場などに行かないようにしましょう。

